

3月定例議会報告

3月定例議会が3月7日から16日の日程で開催されました。議会では議員8人が一般質問、29年度予算、条例改正などが審議されました。日本共産党の出浦正夫議員は町民の皆さんの声、寄せられた要望などをもとに一般質問を行いました。



出浦議員の質問内容

極端に出生人数が減少している中で子育て支援の強化は極めて重要。そこで、この間、数度にわたる取り上げているのが学童保育の保護者負担軽減策、「18歳年次までの医療費無料化」です。

学童保育料、若干の軽減

さらに、引き下げを

市町村民税非課税世帯の場合で母子世帯に加え、新たに父子世帯、障がい者のいる世帯を追加し同一世帯から同時に2人以上入室している場合は1人目半額、2人目以降は無料となりました。

また、当該年度分の市町村民税の所得割額が57700円未満の世帯においては、2人目半額、3人目以降は無料となりました。

この改定により低所得世帯の多子負担軽減となりますが、該当する学童は両神学童保育室で4、5名とのこと。

近隣の学童保育料は、皆野町では無料、秩父市では月額4200円ですが、この4月からは2人目からは無料にするそうです。

小鹿野町では全国有数の子育て支援をしていますが、学童保育料軽減をさらに進めてほしいものです。

「18歳年次までの医療費無料化」 4月実施に向け 準備進む

4月1日から「18歳年次までの医療費無料化」が実現します。準備は着々と進み、新規対象者200人に対して申請書を送付。3月6日から申請書受付開始、7日までの2日間で40人が申請したとのこと。

住民課によると、3月31日までに194人が申請済みとのこと。この制度、順調にスタートの見込みです。保護者からは「ほんとに助かります。ありがたいです。」など喜びの声が寄せられています。

就学援助制度のうち、入学準備金の金額改定 約2倍化実現

「要保護者」「準要保護者」の児童生徒に支給される就学援助のうち小学校、中学校の新入学児童生徒学用品費等の入学準備金が約2倍に引き上げられます。

これまで小学校新入学児童に対して20470円でしたが、29年度からは、40600円に引き上げられます。中学校新入学生徒に対しては23550円が47400円に引き上げられます。

この引き上げは、国会において共産党の田村智子参議院議員や畑野君枝衆議院議員が繰り返し要求し実現したものです。

小鹿野町でも国の補助単価

改定に合わせ増額することです。支給時期は7月になる予定です。

出浦議員は、さらに、支給時期を入学式まえの2月くらいに早めるよう求めていると話しています。

国保広域化による

国保税大幅値上げ対策を

平成30年度から国民健康保険の運営主体が埼玉県になります。国は、国保広域化によって安定した財政運営や効率的な事業ができると思いますが、問題点が多すぎます。

国から示された算定方式により県が試算した小鹿野町の国保税は、1人あたり平均、現行は6万1000円ですが、広域化後は10万4000円になるとしています。1・7倍の値上げです。小鹿野町の国保税は一般会計から約1億2000万円を繰り入れて県下では最も安くなっています。国保税大幅値上げを防ぐため、国の負担を引き上げることが求められます。

おがの民報 NO.29

日本共産党小鹿野町委員会

3月定例議会報告

2017年4月2日(日)

電話 79・0036

両神山麓花の郷(ダリア園)のト
イレ水洗化を予算化実現

ダリア園トイレについては、前にも改善を求めてきましたが、おもてなし課は、29年度予算で水洗化改修工事を実施することです。同時に、駐車場整備も求めましたが多額の経費が予想されるため困難とのことです。当面は、昨年引き続きシャトルバスの無料運行等に対応して行く方向とのことです。

秩父広域市町村圏組合水道事業、小鹿野町に対して7240万円の出資債繰り出しを要求
福島町長「平成29年度は出資債の支出は見送る」と判断

昨年の4月1日に、町民の反対や不安の声を無視して秩父広域市町村圏組合の事業に統合した水道1年も経たないうちからおかしな動きとなっています。

広域化するメリットを「広域統合すれば国庫補助が工事費の3分の1出る」と説明してきましたが、実際に出た国庫補助は3分の1の65%。広域化することのメリットはすでに破綻しているが誰も責任は取らない、住民に対する説明もない、変な話です。

そこで考え出したのが各自治体から出資債を繰り出させるという方法のようです。

小鹿野町議会に対しては去る1月30日、福島町長より「平成29年度は出資債の支出は見送る」判断をした旨、報告がありました。

事実経過

28年5月 広域化に伴う国の交付金内示 補助要望額の65%の金額

6月20日

広域市町村圏組合第
一回理事会 水道局
長補助額65%を報告

年度は出資債の支出
は見送る」と判断し
たことを議会全員協
議会で報告

10月

水道局「一般会計出
資債の効果の検討」
文書作成

10月26日

水道局、中山経営企
画課長ほか2名、出
資債の説明に小鹿野
庁舎来訪、住民課長、
総合政策課長に説明

11月2日

水道局、高野局長、
中山経営企画課長、
福島町長に出資債の
説明に小鹿野庁舎来
訪

この間の動きを見ると、出資債繰り出しの方針を広域理事会で確認した事実は見られません。水道局が勝手に動いて各自治体を説きふせ、12月19日の広域第3回理事会で決定したということか。
小鹿野町は、28年度広域水道負担金として約7530万円を支払っています。29年度分は、6899万円の負担を予定しています。

11月18日

秩父広域市町村圏組
合 第3回議会 休
憩時間中に出資債に
ついて水道局報告

出資債繰り出しは、今後も求められることとなります。出浦議員は、このように多額の負担を続けるのなら、広域の水道事業から離脱して小鹿野単独の水道に戻るべきと主張しています。

12月19日

秩父広域市町村圏組
合 第3回理事会開
催 出資債について
説明、議決 福島町
長「小鹿野町として
は平成29年度の出
資債は出せない」旨
表明 他自治体は繰
り出した了承

当面、ミューズパーク配水池、送水管等の関連工事、設計・建設は再検討する必要があるとす。

29年1月30日

福島町長「平成29

町の動き

*犬木の不整合駐車場新設・

見学道路補修完成

*地域おこし協力隊「小鹿野町産業課 2名の採用決定

日本共産党 出浦正夫町議

議会報告・懇談

会のお知らせ

日時：4月5日(水)

午後 6時 30分～

会場：小鹿野

文化センター 2階

研修室 1・2

皆さん、

どうぞご参加ください。